

構成

製品名	型番	数
コントロールユニット本体	PNIRS-10	1
測定プローブ	PProbe-1M	2
両面粘着シート(50枚入り)	PSheet-4	1
ソフトウェア(計測用ソフトウェア・表示用ソフトウェア)	PAnlys-1	1
取扱説明書	—	1

主な仕様

測定項目(濃度変化)	オキシヘモグロビン, デオキシヘモグロビン, トータルヘモグロビン(任意単位 a.u.)
サンプリング間隔	16ms, 100ms, 200ms, 1s
光源	LED(735nm±15, 810nm±18, 850nm±20)
光検出器	フォトダイオード
測定方式	MBL法(モディファイド・ベア・ランバート法)
本体部	W100×H61×D18.5(mm)(突起部は除く), 100g(電池含む)
プローブ部	W87×H28×D5(mm)(突起部は除く), 20g
送受光間距離	3cm
ケーブル長	約1m
無線通信	Bluetooth™(クラス2)
通信可能距離	コントロール⇄パソコン10m
データ	CSV形式ファイル
電源	単4型電池 2本使用
ソフトウェア	計測用ソフトウェア, 表示用ソフトウェア
使用環境	温度10~40度, 湿度30~85%RH(ただし結露なきこと)
オプション・拡張機能	各ヘモグロビンデータのシリアル送信 データのアナログ出力(別途オプション機器が必要) イベントマーカのトリガー入力(別途オプション機器が必要) 2台同時計測ソフト Android対応計測ソフト(Android3,1以上)
開発元	浜松ホトニクス株式会社

※別途パソコンもしくはAndroidタブレットが必要です。
 ※製品の仕様は、改良等のため予告なく変更することがあります。
 ※本製品は医療機器ではありません。研究用途等にご使用ください。
 ※実際の計測には、遮光が必要な場合があります。



測定プローブ
コントロールユニット本体



ソフトウェア(計測・表示用)



両面粘着シート(50枚入り)



携帯型近赤外線組織酸素モニタ装置

製品に関する情報



〒434-8601
静岡県浜松市浜北区平口5000

053-443-8631

営業時間: 月~金 9:00~18:00
FAX での相談は 053-443-8632 までお願いします。

info@dynasense.co.jp

ダイナセンスホームページ
http://www.dynasense.co.jp

開発元 浜松ホトニクス株式会社
〒434-8601 静岡県浜松市浜北区平口5000
TEL: 053-584-0200(代表) FAX: 053-586-8467
URL: http://jp.hamamatsu.com/

※このカタログは2012年4月現在のものです。
 ※製品の仕様は、改良等のため予告なく変更することがあります。なお、掲載してある製品の色は印刷インキの関係上、実際とは多少異なることがあります。



安全にお使い
いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。



〒113-0033 東京都文京区本郷3-18-14
本郷ダイヤビル6階

TEL: 03-3818-8631(代表) FAX: 03-3818-8632

Home Page <http://www.miyuki-net.co.jp/>



光技術であなたの生体計測をサポート

近赤外分光法(NIRS)を用いた組織酸素モニタで生体情報の計測



PocketNIRS Duo
無線データ通信・高機能な
携帯型近赤外線組織酸素モニタ装置
『PocketNIRS(ポケットニルス)Duo』

本製品は、ワイヤレスデータ通信機能を搭載した小型・軽量の携帯型近赤外線組織酸素モニタ装置です。ヘモグロビン (Oxy-Hb, Deoxy-Hb, Total-Hb) 濃度変化をリアルタイムにパソコン等に転送します。これまで計測困難だった様々なフィールドでの計測が可能となりました。

リアルタイム計測

スタートボタンを押すだけで、自動的に最適な条件を設定し、計測を開始します。測定データは無線でパソコンへ送信され、リアルタイムで表示されます。
※実際の計測には、遮光が必要な場合があります。

脳機能に関する各種研究



脳内のヘモグロビン変化を非侵襲的に計測することができます。脳機能の研究に使用することができます。

スポーツなど筋組織酸素の研究



筋組織中の酸素状態を計測することができます。運動の評価や効果など計測することができます。

Androidタブレットに対応



Androidタブレットを使用してさらに手軽にNIRS計測を行うことができるようになりました。(Android3.1以上)

無線データ送信



ワイヤレス、しかもコンパクト

無線データ通信(Bluetooth™)

計測データは無線技術を使って、パソコンに転送され、専用ソフトでリアルタイムに解析・表示・記録されます。(パソコンは別途ご用意ください。)



PocketNIRS Duo

パソコン

小型・軽量(本体約100g、プローブ約20g)

被験者の負担の少ない小型・軽量を実現しました。被験者の動きを制限することなく、長時間の計測でも負担になりません。



簡単操作で使いやすい

フィット感のある柔軟なプローブ

プローブは軽量(20g)かつフレキシブルな素材で形成されていますので、曲面にも合わせやすく、様々な部位で計測することが可能です。



外部装置との連携

各ヘモグロビンデータのシリアル転送、アナログ出力(別途オプション機器が必要)が可能です。また、イベントマーカーをトリガー信号により入力すること(別途オプション機器が必要)も可能です。2台同時計測(専用ソフトが必要)も可能です。

6時間の連続計測(単4乾電池2本、2チャンネル計測時)

単4乾電池を2本使用した場合、2チャンネル計測で連続6時間の計測が可能です。 ※充電式電池使用可(計測時間は電池の種類や使用条件によって変わります。)

2チャンネル同時計測

2箇所のヘモグロビン濃度の変化を同時に計測することができます。

高精度CW計測

3波長のLED光源を用いたCW計測により高精度な計測が可能です。

高速データサンプリング

高感度センサを用いており、最大1秒間に60回の計測を行うことが可能です。動脈血の脈動による変化を捉えることも可能です。